

**防災教育推進事業  
2,448万円**

- 後方支援資料館展示内装業務
- 看板製作
- 公有財産購入



後方支援資料館増設イメージ図



後方支援資料館

議案第68号令和2年度一般会計補正予算(第4号)に計上された後方支援資料館増設関連予算について、本会議では、反対、賛成それぞれの立場から討論が行われました。この予算は、東日本大震災から10年を節目に、後方支援資料館の内容の充実を図ることを目的とし計上されているものです。また、このことに係る修正案が提出され、審議した結果、修正案は否決となりました。

**後方支援資料館増設  
関連予算を含む  
補正予算原案を可決**

**修正動議・提案理由**  
後方支援資料館の拡張常設化を延期し、遠野市独自のコロナウイルス対策に全力を投じてほしい。  
後方支援資料館展示内装業務委託料、公有財産購入費を含む防災教育推進事業費2,448万円を減額した修正案を提出するもの。

- 〔発議者〕  
小松 正真  
佐々木 恵美子  
荒川 栄悦

**賛成**

● 「東日本大震災10年 後方支援活動伝承懇談会」により、後方支援活動で得た教訓の伝承に向けた今後の取り組みについて、目指すべき方向性が導き出された。防災教育推進の歩みを遮る理由は見当たらない。震災の伝承において、遠野の果たすべき役割が求められている。

**原案に**

- 小林 立栄  
菊池 美也  
瀧本 孝一

**反対**

● 後方支援資料館増設の必要性は理解する。しかし、一般財源を充当してまで、今、増設をする緊急的理由が見当たらない。「東日本大震災10年 後方支援活動伝承懇談会」の意見を軽視する訳ではなく、コロナが収束した後でも良いのではないか。  
● 事業者はなんとか資金調達をし、耐えている人も

- 佐々木 恵美子  
佐々木 敦緒  
荒川 栄悦

● 財源について、国や県と連携して確保に努めるとの市の考えも示された。  
● 新型コロナウイルスの対策については、緊急経済対策(第3弾)の補正予算を臨時会において議決したばかり。経済対策の確実な早期執行に対し、議会は監視機能を発揮すべき時期である。市では現在、今後の必要な支援に向けて他市町村の動向等も調べながら取り組みを進めており、修正の必要はないと判断する。

**9月定例会**



令和2年9月定例会を、1日から17日までの17日間の会期で開催し、一般質問は、8人の議員が市政を問いました。市が提出した案件は全17議案で、令和元年度決算関係9件、令和2年度補正予算関係5件、その他3件を審議し、すべて原案のとおり可決しました。また、最終日の本会議では、議員発議による意見書2件を可決したほか、浅沼幸雄議長不信任動議が提出され、採決の結果可決しました。

**賛否の公表**

賛否がわかれた議案等についてのみ掲載しています。

議案名		賛成	反対
議案第68号	修正案	6	11
	原案	11	6
請願第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願について	4	13
追加日程第1	浅沼幸雄議長不信任動議	10	6

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
議員氏名	小松 正真	佐々木 恵美子	菊池 浩士	佐々木 敦緒	佐々木 僚平	小林 立栄	菊池 美也	萩野 幸弘	瀧本 孝一	多田 勉	菊池 由紀夫	菊池 巳喜男	照井 文雄	荒川 栄悦	安部 重幸	新田 勝見	佐々木 大三郎
議案第68号	修正案	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○
	原案	●	●	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●

※議長は採決に加わりません。○は賛成、●は反対。-は棄権となります。  
※追加日程第1については、無記名投票による採決のため、賛否は公表されません。

審議結果は、遠野市ホームページで確認することができます。 [遠野市議会 9月定例会 審議結果](#) [検索](#)

**議長不信任動議・可決**

発議者 新田 勝見

現議長には、多くの疑問点を感じている。議会の代表者として、対外的な会議への出席意欲がないこと。本会議での動議の扱いについて誤ったほか、その取り扱いに時間を要したこと。産業建設常任委員会がまとめた市への要望にスピード感をもって取り組まなかったことなどが挙げられる。

議会の代表者という自覚と責任、努力が足りないので、やむを得ず不信任案を提出する。

後方支援資料館増設については、7頁の予算等審査特別委員会の記事もあわせてご覧ください。